



発行所
北東白石まちづくり協議会
地域情報広報委員会
札幌市白石区北郷3条12丁目4-1
北都地区会館
TEL011-875-3077
FAX011-875-7969

円安+原油の値下げ=排雪費の値上がり？ 排雪費の増大を問う、各町内会悩める問題

北国における最大の宿命は雪との戦いだ。雪対策は、多雪寒冷の地に暮らす我々にとって、欠かすことのできない事業であり、積雪5mの札幌市にとっても除雪機械力の増強、雪対策施設の整備等を行うことで、雪対策のレベルアップを図っている。

冬期間の除雪道路延長は5,000kmを超えるまでに至っており、1,000台にも及び除雪機械が全市的な規模で稼働している。

札幌市の平成26年度の雪対策本予算は181億で、このうちパートナーシップ排雪費は14億3900万円で7.9%に当る。今年の雪で、さらに50億円が追加され一昨年を超え最大となった。

北東白石地区では北都町内会、川北町内会、東川下町内会がパートナーシップを採用し毎年2月に生活道路の排雪を行っている。

排雪費増は、H26年4月より消費税が8%に増税になったのが大きな要因ではあるが、円安、原油の値下げなどがあってもなお経費増になるのか？排雪単価は増大しており、町内会の負担となる排雪費の単価も毎年上昇し特に昨年度は6.68%、今年度は5.2%の値上げとなっている。

東川下町内会の負担額を例に見てみよう。

東川下町内会 パートナーシップ排雪費(単価)の推移			
	排雪キロ単価 千円	総排雪 km	町内会 負担金額 万円
H18年度	387.0	9.57	370.4
H19年度	386.1	9.43	364.2
H20年度	393.3	9.43	371.0
H21年度	381.6	9.43	360.0
H22年度	391.5	9.43	369.3
H23年度	396.0	9.14	361.8
H24年度	404.1	9.14	369.2
H25年度	431.1	9.14	393.9
H26年度	453.6	9.14	414.5

どうする
排雪費の
値上がり

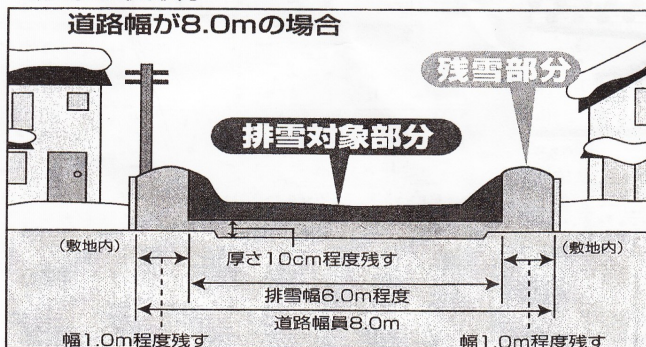
排雪費の
増大は
各町内会
悩める問
題

パートナーシップとは

札幌市が市民・企業・町内会とのパートナーシップのもとで排雪費用を市民と市が負担し合う。本制度は、標準的な排雪量とした場合、市民と市の負担割合は、5：5となるが、宅地内からの雪出しや既定以外の排雪があり、これによって市の負担割合は当初の想定を超えたものとなっている。それゆえ敷地内の雪は道路に出さない、路上駐車など、ルールをお守りください。

この排雪方式は1シーズン1回が原則で、排雪は下記の通りです。

排雪対象部分



※気象条件や路上駐車などの状況によっては、残す厚さや排雪幅が変わることがあります。

上記の通り金額ベースではH26年度414万5千円が必要となる。排雪費は1世帯年間2,000円を徴収しているが、排雪特別会計は今年度この予算を使い切ると残高が無くなり、平成27年度には支障が出る状態で、12月にこの件で臨時役員会を開き対策を検討している。

消費税の増税や物価の値上がり等家計を圧迫する要因は多く、排雪費の増額は望めそうもない。

来年度予算では、町内行事の見直しなど知恵を絞り財源のねん出が必要になる。

北都町内会、川北町内会においても、1年~2年の内に同様な状態になり、町内会活動の吟味が迫られている。地域住民みんなの問題です。

北の郷里 (きたのこうり) 名前の由来 郷とは昔、郡内の一区画で数村をあわせたもの。郷里(こうり)とはその最小単位をあらわしていて、小さな「むらざと」を意味します。郷里(こうり)は近代においては郷里(きょうり、ふるさと)と呼ばれています。白石区には郷が三つあります。南郷、本郷と北郷です。ここから「郷」を一宇いただきました。北は白石区の北東、北海道の北の文字、日本の北を示し、郷里は我が大地、むらざと、ふるさとを示します。地紋は郷土の稲穂です。

「北の郷里」は北郷を連想させる名でもありますが、「日本の北のふるさと」との大きな意味を持たせながら、地域にあっては「ぬくもりと優しさに満ちたまちづくり」を目指します。

新年のご挨拶



北東白石連合町内会
北東白石まちづくり協議会
会長 関 絃 一
平成27年の初春 皆様には希望に満ちた輝かしい新年をお迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

あわせて、北東白石連合町内会並びに北東白石まちづくり協議会の活動にご支援ご協力を賜りますことに深く感謝申し上げます。

昨年はアベノミクスの期待感のなかで消費税率の引き上げ、そして年末総選挙と何かと忙しい年でありました。そのなかで富岡製紙場の世界文化遺産と3名のノーベル賞学者の誕生、又、ソチオリンピック・プロテニスなどスポーツ界から大きな喜びと感動をもらいました。

一方では集中豪雨による各地での土砂災害・火山噴火などの自然災害が多発、なかでも9月11日道内初の大雨特別警報はこの地域を含め心配されましたが大事にならず安堵したところです。

このようななかで、この地域としても合同防災訓練をはじめ防犯パトロール・交通安全などの啓蒙活動、関係団体と連携した地域支え合い講座・介護予防・健康講座などの高齢者見守り活動に取り組んだところであります。

また、パークゴルフ大会、七夕の集い、雪あかりのまちなどの住民交流事業、そして行政をはじめ地域の情報を掲載した「北の郷里」の発行と多岐にわたる活動をしてまいりました。

本年も行政をはじめ各町内会・自治会、関係団体と連携を密にし地域の活性化を図り、安全安心のまちづくりに努めてまいりますので一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

むすびになります地域住民皆様のご健勝ご多幸、そして新しい年がより佳き年でありますよう心からご祈念申し上げご挨拶といたします。

北東白石連合町内会新年互礼会開催



北東白石連合町内会新年互礼会が1月25日(日)12時より川北会館において開催されました。

今年は川北町内会の廻り当番担当で、各町内会の新

年会の最後となりました。

会場には白石区長(写真)、市民部長を始め国会議員、道、市議会議員の方々、各種団体もお招きし、連合町内会の今年一年が良い年でありますよう、皆様との連携を深める場でもありました。

白石区新年会が新年最初の新年会

平成27年の仕事始めの1月5日(月)白石区町内連合会連絡協議会主催で白石区新年互礼会が開催されました。写真は来賓の上田札幌市長のご挨拶。



今期限りの勇退で「皆さんとは最後のご挨拶になる」と、感謝の言葉で結んだ挨拶でした。

各単位町内会・各種団体新年会を開催

北東白石の各単位町内会においては、平成27年の新春を祝い、会員各位とも、今年もどうぞ宜しくと挨拶を交わし、新たに抱負を語り合いました。



1月11日 東川下町内会

各町内会では来賓の方も異なり、会の趣向も意味があったり、特徴があります。



1月11日 川下団地自治会

北都町内会は今年の11月に創立50周年になるとの事で、新年会でも創立50周年の最初の行事として位置付けておりました。



1月18日 北都町内会

又、北東白石地区の民児協、社会福祉協議会、日赤奉仕団、などの各種団体や各町内の老人クラブなど、

皆さん所属している団体において各々開催されておりました。

(町内会の写真など、全部載せられませんでした。ご容赦下さい。)



1月18日 川北町内会

北都町内・もちつき大会

12月7日恒例の北都町内会青少年部主催の第15回三世交流餅つき大会が行われました。

古来からの木うすでつく餅つき体験!学ぼう、餅つき、アンコ餅づくりを!、体験とともに地域の皆さんとの「絆」を深め、出来立ての餅を雑煮やキナコ餅にいただきました。今年も200数名の参加で、もち米85kg、アンコ15kgを準備したとの事でした。

伝統文化の伝承と、子どもたちも安全安心できる地域社会となるよう期待するものです。



「社協」ニューイヤーコンサート

「社協」ふれあい音楽会ニューイヤーコンサートが1月17日(土)13:30~北都地区会館において開催されました。今年ソプラノ太田尚代、フルート山元喜子、ピアノ長谷部祥子の各先生によるジョイントコンサートでした。

力強さの中に透き通った歌声とフルートの音色が参加者91名の会場の皆さんを魅了、心に響き渡ったやすらぎのひと時を過ごしました。



川北もちつき大会

12月23(火)久々に復活した、川北餅つき大会が開催されました。

お父さん、お母さん、僕も私も昔取ったかねづかでも楽しめました。



第36回白石区子ども「かるた」大会

日本伝統の百人一首で行う「かるた」大会が1月25日白石区民センターにおいて20チームが参加し。北東白石からは13チームが出場。小学3人制では1位、2位を獲得しました。



白石区成人式



1月12日成人の日、札幌コンベンションセンターを会場に白石区の成人式が行われた。H27年の成人者は1819名、当日会場参加者1026名でした。式典自体は20分で終わったが、来賓のお祝いの言葉の時は静かに聞こうよ新成人諸君 良き大人になれ!

第8回 雪あかりのまち

1月30日(金)午後5時より8時まで、第8回雪あかりのまちが開催され、平和駅北口、南口でも同時開催となりました。

今年の1月は比較的暖かく、氷作りのバケツの水がなかなか凍らず、三日前になってやっといい感じになって出来上がりました。

今年の羊年にちなんで羊の雪像も出来たり、白石区のマスコット「しろっぴー」も本館前に来てくれましたよ。

本部テントでは暖かい甘酒、ホットカルピス、ホットココアの無料サービスもあり、テントに訪れた方は南北で1,000名を超えました。

幻想的な1夜をありがとう!



ちょっといい話

JR平和駅前通りの街路灯が増設

JR平和駅前通りの街路灯が増設されて明るくなったのに気が付きましたか？

平成26年度商店街に対する国の補助事業に対し、かねてから暗くて不用心な平和駅前地区の安心・安全の為に、町内会と協力して防犯灯7基、防犯カメラ12基の新設を計画しました。

昨年9月に採択決定、11月に交付決定に至りました。それに先立ち市当局により光量計算の上、街路灯のLED化の実現を合わせ、街路樹の撤去も行われ、見通しの良い歩道路が出現しました。

また、北13条通から厚別通の西側には防犯防止のため歩道灯13基が新設されております。これで平和駅から厚別通まで、明るく夜も安心して通ることが出来ます。

平和駅の利用客も増え平和駅函館本線橋上駅期成会運動の早期実現に弾みがつけば嬉しいですね。

行事予定案内

行 事	開 催 日	時 間	場 所
北都室内スポレク大会	2月 8日(日)	9:50~	北都小学校体育館
北都なかよし子ども会ひな祭り	2月 15日(日)	13:50~	北都地区会館
北東白石地区介護予防調整会議	2月 19日(木)	13:30~	北都地区会館
北東白石社会福祉協議会 市民講座	2月 20日(金)	13:30~	北都地区会館
第12回 川北雪まつり	2月 22日(日)	11:00~	川北児童会館 川北小グランド
違法駐車等防止対策合同防犯パトロール	2月 24日(火)	14:00~	川北・東川下(北側)
平成26年度清掃・環境美化懇談会	2月 27日(金)	19:00~	北都地区会館
北都中学校 卒業式	3月 13日(金)	10:00~	北都中学校
各小学校 卒業式	3月 20日(金)	11:00~	各小学校

HUG (ハグ) 避難所開設訓練

災害時の避難所開設・運営イメージ訓練が昨年に続き東川下小学校主催で、学校と地域住民とが参加して行われました。



学校の体育館や教室の一部をどう使うか、けが人や赤ちゃん、感染者の受け入れはどうか。トイレ対策はなど、どんどん問題が出てきます。皆さんも避難時持ち出し品を整理して置いて下さいね。

北東白石地区「社協」救命講習を実施

北東白石地区「社協」では推進委員の皆さんが、いつでも対応できるように、救急救命の3時間講習を受講して身に付けております。今年も2月2日



(月)防災協会から、講師を派遣していただき、25名が3班に分かれて受講いたしました。

雪と遊ぼう・・・川下公園で

2月1日(日)朝10時より北東白石地区青少年育成委員会主催の第5回雪あそびフェスティバルが川下公園で開催されました。

沢山の子供達が寒さを吹き飛ばせと、雪山でチューブすべり、かんじきでの雪山散歩、ラフティングボード、みかん拾い等で遊びました。

テントでは、温かい、甘い、お酒、カルピス、ココアも出され、行列が出来ておりました。



編集後記

◆平成27年を迎えましたが皆さんいかがお過ごしでしょうか。今年の新たな目標など、皆さんにとって良い年でありますようお祈りいたします。
◆町内会、各種団体の26年度計画ではこの3月が年度末、行事予定にも有るように、これからの行事もまだ残っております。ぜひ皆さんご参加ください◆今号は通常1日発行となっておりますが、1月末、2月1日の行事も取り入れましたので実質3日発行となりましたのでご了承ください。
◆特集とし、各町内会で悩みの排雪費の問題を取り上げました。昨年消費税が上がったことや運搬コストのアップなどもあり町内会にとっても頭の痛い問題です。各町内会でも如何に会員の負担を最小限にするか知恵を絞っている事でしょう。◆外国でいやなニュースがあっても、餅つきがあったり、カルタ取りや雪原で子どもたちが元気に遊ぶ姿は、周りの大人も元気をもらいます。◆北の郷里も次号で60号満10年を迎えます。皆様に支えられながら「ありがとう」と感謝の気持ちで迎えることが出来ます。次号もご期待下さい。